

当院の御案内

地域の安心を第一に考えた病院づくりを目指しています。

【当院理念】

- ① 地域のみなさまから信頼され、地域社会に貢献できる医療機関を目指します。
- ② 救急医療から慢性期医療に至るまで、質の良い、専門的医療を実践します。
- ③ 患者さんの立場に立った、優しい、快適な環境を提供します。

診療科目	病床数	診療時間
外科・内科・消化器科・ 整形外科・肛門科・ 呼吸器科・循環器科・ 麻酔科〈医師：土田亜矢〉	一般病室 35床(全室個室) 療養病床 99床(完全型)	平日 土曜 日・祝日休診 午前9時 午前9時 午後6時 午後3時

診療体制	外来診療	月					
		院長	平池	院長	院長	院長	交代制
午前	午後	北川	水野	水野	平池	北川	整形外科
		今	山本	今	才善	今	
午後	午後	平池	北川	北川	水野	平池	交代制
		才善	才善	山本	今	山本	

医療相談の御案内

1階「地域医療連携室」にて「医療ソーシャルワーカー」が患者様や御家族から直接、お話を聞いて、入院中における様々な心配事や介護、福祉に関する御相談などをお受けしております。どうぞお気軽に御相談下さい。

御希望の方は直接お越しいただくか、受付または病棟スタッフにお申し付け下さい。御相談内容についての秘密は厳守致します。
医療ソーシャルワーカー 藤原 孝史

御相談時間 | 午前9時～午後5時(月～金)

クリスマス会

今年も毎年恒例のクリスマス会が12月20日(水)に行われました。今年も病院スタッフが一丸となって、2週間前からツリーの飾り付けや余興の練習などを一生懸命準備しました。クリスマス会では、平池副院長によるフルート演奏や、職員による「ダンススネーク」「人間紙相撲」、入院患者さんたちによるコーラスなどが行われ、入院中の患者さんにクリスマスの雰囲気を楽しんでいただくことができました。



土田病院ニュース



創刊号
2007年
1月発行



医療法人社団
土田病院 院長
土田 茂

高度な設備と質の高いサービスで 地域のみなさまに信頼される医療施設を目指します

当院は昭和39年に初代院長土田幹夫により開設され、以来42年の間、地域医療への取り組みを続けております。現在では、地域の皆様から信頼される医療機関であること、そして地域社会に貢献できる医療機関であることを目標とし、医療活動を行っています。診療は一般診療と高齢者医療を二本の柱としています。一般診療では、総合診療を基本としており、科を問わず、幅広い疾患の初期診療に対応しております。中でも外科、消化器科、呼吸器科は当院の専門分野であり、より高度な医療を提供しております。救急医療にも積極的に取り組んでおり、札幌市一次、二次救急指定病院に指定され、緊急を伴う外科的、内科的治療にも十分な対応が可能です。専門外分野においても、地域の専門病院と密接な連携を行うことにより、それぞれの患者さんにとって最適の治療を提供致します。

高齢者医療では、療養病床が主体となります。従来の療養病床入所の方々に加え、現在では医療度、介護度がより高い方への的確な医療、介護、理学療法のサポートを適切に行っていく必要があります。当院では診療、リハビリ機器などの施設機能の改善を定期的に行いながら、スタッフの増員、教育研修も同時に継続し、余裕のある体制の中で、安心して療養していただける環境を提供しております。

この度平成19年の年頭にあたり、広報誌を発行することになりました。これを機に皆様に私どものことを知って頂き、診療に関するあらゆる情報を皆様と共有し、より開かれた病院を目指し活動していく所存です。これからどうぞよろしくお願ひ致します。



医療法人社団
土田病院
TSUCHIDA HOSPITAL
札幌市1次・2次救急指定病院
札幌市中央区南21条西9丁目2-11
TEL 011-531-7013
ホームページを開設しました。
<http://www.tsuchida.or.jp>



創刊号 平成19年1月4日発行/発行元 医療法人社団 土田病院/編集 土田病院 広報委員会/次回発行 4月10日

当院診療スタッフ御紹介

9人の診療スタッフが今年もみなさまの健康をサポートします。お気軽に御相談ください。



理事長 土田 幹夫

札幌医科大学卒業。
昭和33年札幌医科大学胸部外科入局。
道立苫小牧病院、国立弟子屈病院を経て、
昭和39年土田病院を当地に設立し、院長
に就任。以来、地域医療一筋に情熱を注ぐ。
平成12年医療法人を設立し、現在に至る。



院長 土田 茂

札幌医科大学卒業。
平成5年札幌医科大学救急集中治療
部入局。平成6年同大第一外科に移
局の後、道立小児総合保健センター、
滝川市立病院を経て現職。



副院長 北川 一彦

東邦大学医学部卒業。
昭和59年札幌医科大学第一外科入局。
市立室蘭総合病院外科医長、滝川市
立病院外科医長などを歴任の後、現職。



副院長 平池 則雄

旭川医科大学卒業。
昭和57年札幌医科大学第一外科入局。
東札幌病院外科医長、時計台病院外
科部長などを歴任の後、現職。



内科主任医長 今 勇人

札幌医科大学卒業。
平成3年札幌医科大学第三内科入局。
南一条病院、道立北見病院、手稲溪仁
会病院などを経て現職。



麻酔科医長 土田 亜矢

旭川医科大学卒業。
平成6年札幌医科大学麻酔科入局。市
立釧路総合病院、市立旭川総合病院、
NTT東日本札幌病院などを経て現職。



内科医長 山本 織江

札幌医科大学卒業。
平成9年札幌医科大学第三内科入局。
平成11年札幌医科大学大学院医学研
究科入学。平成15年同課程修了およ
び医学博士号取得。



内科医長 才善 仁樹

札幌医科大学卒業。
平成11年札幌医科大学付属病院第三
内科入局。道立北見病院、国立療養所
帯広病院、函館五稜郭病院、札幌厚生
病院などを経て当院へ入職。



医師 水野 浩利

旭川医科大学卒業。
平成15年札幌医科大学救急集中治
療部入局。市立函館病院、札幌医大
付属病院高度救命救急センターより
出向中。

**すこやか検診、胃癌・大腸癌検診、
各種検診受付中!**

当院では、すこやか検診、胃癌・大腸癌検診、肺癌検診などを専門
医が直接行っております。また、各種検診についても専門医が責
任を持って、随時行っております。是非、御相談ください。

痔と大腸癌の微妙な関係

医療法人社団 土田病院
外科 副院長 平池 則雄

近年、食生活の欧米化(高脂肪、高蛋白、低繊維の食事)
などによって大腸癌が増えています。一方、痔な
どの肛門疾患は、最近増加傾向ではありませんが、有病
率が高く、多くの患者様がいらっしゃる疾患です。

一方、大腸癌になりやすい要素は、
① 家族、血縁者に大腸癌になった
人がいる ② 肉類、動物性脂肪
が好き ③ 便秘がち ④ 過労、スト
レス、暴飲暴食 ⑤ 大腸ポリープ
を指摘されたことがある、などで



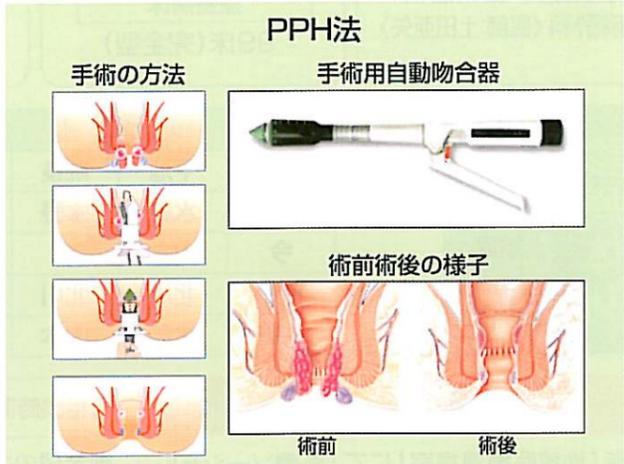
ですが、大腸癌の原因としてもっとも重要なのは「肉食」で
す。お肉でも脂肪の少ない鶏肉、魚は安全です。反対に
大腸癌をもっとも強力に予防する効果があるのは野菜で
す。大腸癌の発生率の一番高い国は、ニュージーランド
です。世界的牧羊国です。さらに、痔と大腸癌の症状は、
非常によく似ており、① 出血(血便)、潜血反応陽性 ②
残便感 ③ 下痢、便秘を繰り返す ④ 便が細い ⑤ 下腹部
痛などが共通するところがあります。

しかし、肛門からの出血を、痔の出血と思ひ込み、直
腸癌、大腸癌、ポリープの発見が遅れてしまうことがあり
ます。発見が早期であれば、大腸ガンはほぼ100%治り
ます。検診などでこの検査を受けられた方も多いと思
います。便の潜血反応検査による大腸ガンの発見率は
100%ではありません。

進行癌であっても陰性にできることが多々あります。
40歳を過ぎたら精密検査(大腸内視鏡)を受けること
をお勧めします。

内痔核も重症度によって、
内痔、イボ痔、脱肛の重症度分類
1度 …… 出血するだけで飛び出さない
2度 …… 飛び出すがすぐ戻る
3度 …… 飛び出したものを指でもどす
4度 …… 飛び出してもどせない。常に脱出した状態(脱肛)
かんとん …… 4度が更に炎症を起こし腫れて激しい痛みで戻せ
なくなった状態
等に分類されます。一応、3度以上の方が手術の目安になってお
りますが、患者様と相談で、治療方針をきめて対応しております。

当院では、新しい手術法としてPPH法といわれる方法も
導入しております。痔核(じかく)を含む直腸の粘膜を自動
吻合器で切除する方法です。



インフルエンザワクチン接種

インフルエンザのワクチン接種はもうお済みでしょうか。当院で
は予約制にてインフルエンザワクチン接種を致しております。
まだワクチン接種がお済みでない方はお早めに御予約ください。

接種実施期間:平成19年1月31日まで

予約申し込み先

※お電話にて御希望の日時を
御予約の上、御来院ください。
医療法人社団 土田病院
TEL.011-531-7013
(インフルエンザワクチン予約係宛)
午前9:00~午後6:00
(土曜は午後3:00まで)

健康セミナー

専門の医師が分かりやすく解説します。ぜひお越しください。

- 1月 第5回**
 - ◆日 時:平成19年1月24日(水)午後2時より
 - ◆演 者:院長 土田 茂
 - ◆テーマ:「**本当のダイエット法~生活習慣病を防ぐために**」
 - 2月 第6回**
 - ◆日 時:平成19年2月26日(月)午後2時より
 - ◆演 者:副院長 北川 一彦
 - 3月 第7回**
 - ◆日 時:平成19年3月27日(火)午後2時より
 - ◆演 者:内科医長 山本 織江
- 会場はいずれも土田病院内会議室です。

健康づくりQ&A

健康上の悩みや、
普段の生活で気になっていることに
医師がお答えいたします。

電子メールまたははがきで
お気軽に御相談ください。
E-mail/info@tsuchida.or.jp
〒064-0921 札幌市中央区南21条西9丁目2-11
土田病院
「輪-健康づくりQ&A」係

